

1月避難訓練 実施案

堀船小学校 生活指導部

- 1 ねらい
 - ・被構造物落下のため、通行できない場所がある場合の避難行動を身に付ける。(教職員も含む)
- 2 日時

令和7年1月20日(月) 8:45~9:15(朝会后 行事2/3)
- 3 準備物(担当)

放送(副校長) 児童数確認表(副校長) 出席簿(担任)
緊急地震速報(松本) 通行止めの表示(避難訓練担当)
- 4 避難経路の制限
 - 3階→4階の階段(第2階段)・・・構造物落下のため通れない
 - 3階2年3組前・・・水道管破裂のため通れない
 - 第一昇降口(半面)・・・靴箱が倒れて通れない
- 5 校内巡視の担当

1階…事務 2階…主事 3階…主事 4階…主事
- 6 訓練の実際
 - ① 朝会後に緊急地震速報、地震発生。被構造物破損(通行止めの箇所が発生)
 - ② その場でできる避難行動を取り、揺れが収まったら教室に移動し、人員確認を行う。
 - ③ 学校長の話
 - ④ 被構造物破損のため、思うように避難ができない場合の避難行動について振り返る。

【想定】

- ・朝会後に緊急地震速報発令
 - それぞれの場所で安全確保
 - 揺れが収まったら、教室で人員確認
- ・予告はあり(日にち・安全な避難行動)

【避難場所】各教室

【雨天時】別の集会の日に延期

	時間の推移	児童の動き	教職員の動き
事前指導	学校安全の日	・地震発生時の避難行動を確認する。	○今回の避難訓練は日にち、安全な避難行動(被構造物落下の場合の避難)を指導する。
避難訓練	<p>【事案発生】</p> <p>5・6年生が下駄箱を過ぎた頃、放送!</p> <p>♪緊急地震速報、地震の効果音</p> <p>「訓練。訓練。大きな地震が来る可能性があります。揺れが収まるまで、物が落ちてこない、倒れてこない場所に身を寄せて、手で頭をおおって座ります。先生方は近くにいる児童の安全確保をお願いします。」くり返します</p> <p>★通行できなくなる箇所にコーンを置く(主事)</p> <p>★児童が教室に戻る際、「ここは〇〇のため通れません!」と迂回の指示を出す(主事)</p> <p>(少しの時間の後)</p> <p>「揺れが収まりました。これから教室で人員確認をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生方に連絡です。「人員確認ができた学年は、学年主任が情報を集約して、児童の安否と、校内の破損箇所を報告してください。」 ・児童のみなさんに連絡です。防災頭巾が近くにあれば、防災頭巾をかぶります。危険な箇所があるかもしれません。「おかしも」の約束を守り、先生方の指示に従って、安全に気を付けながら教室に戻ります。避難開始。」 <p>【教室に避難後】</p> <p>【校長講話】(放送)</p> 	<p>・その場でできる安全な避難行動を取る。</p> <div data-bbox="805 1086 981 1243" style="text-align: center;">  </div> <p>・放送・近くの教職員の指示に従い、教室に避難する。</p> <p>・防災頭巾をかぶっていない児童がいたら、声かけをする。</p>	<p>○児童に指示をし、安全な避難行動をさせる。</p> <p>※担当学級以外の児童も大勢近くにいることを想定しておく。</p> <p>○児童の安全確認、具合の悪い人がいないか確認する。</p> <div data-bbox="1173 1713 1524 1881" style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>通行できない場所も報告する!</p> </div> <p>○人員確認・安否確認を行い、学年主任が取りまとめ、本部に報告する。</p>
事後指導		・今日の訓練を振り返る。	○被構造物破損のため、思うように避難ができない場合の避難行動について振り返る